

# 令和5年度第3回社会福祉審議会児童福祉専門分科会

## 次 第

日 時：令和6年3月25日（月）  
午後2時00分～  
場 所：本庁舎3階 第一応接室

### 1 開 会

### 2 会議事項

- (1) 松本市子ども・子育て支援事業計画策定に向けたニーズ調査結果について
- (2) 今後のスケジュールについて

### 3 閉 会

## 令和5年度松本市社会福祉審議会児童福祉専門分科会委員名簿

任期：令和3年4月1日～令和6年3月31日

区分	氏名	団体・役職等	備考
有識者	平林 優子	信州大学 医学部保健学科 教授	会長
	田中 秀明	松本短期大学 幼児保育学科 教授	
児童福祉関係機関	代田 美奈	長野県松本児童相談所 所長	
	海野 暁光	認定こども園深志 園長	副会長
	岡野 尚子	聖十字幼稚園	
	赤羽 秀明	松本市立芝沢小学校 校長（松本市校長会）	
	山本 侑一郎	NPO法人ワーカーズコープ松本事業所 所長	
	福地 健司	松本市学童保育連絡協議会	
	一ノ瀬 知佐子	松本市民生児童委員協議会	
	高木 守	松本市PTA連合会 会長	
	東 香	松本市保育園保護者会連盟 会長	
公募	久保田 由美	松本市民 （ファミリー・サポート・センター協力会員）	

合計 12名

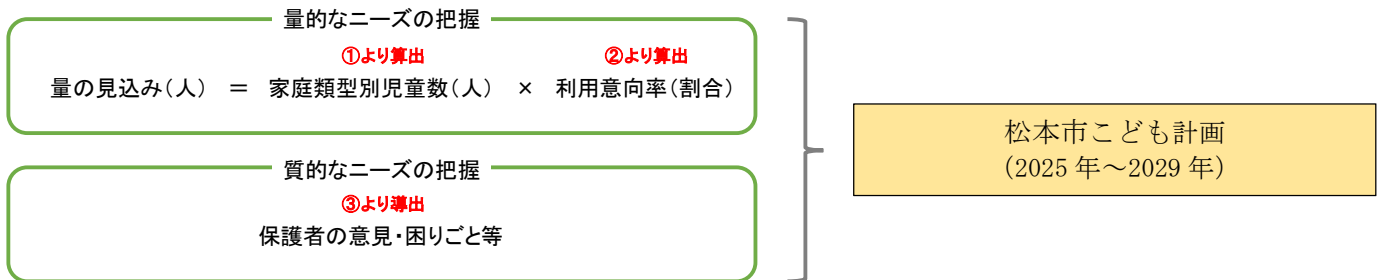
# 1. 調査概要

## (1) 調査の目的

本調査は、「松本市子ども・子育て支援事業計画」の見直しにあたり、本市における教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するとともに、保護者のニーズや意見を計画に反映させるために、主に以下の3点の把握を目的として実施した。

- ①家庭の状況及び保護者の就労状況を把握
- ②教育・保育・子育て支援の「現在の利用状況」「今後の利用希望」を把握
- ③教育・保育・子育て支援に関する保護者の意見を把握

<データの活用イメージ>



## (2) 調査項目

本調査は上記の①～③を把握するため、調査を実施した。なお、小学校未就学の児童（以下、未就学児）と、小学校に入学している児童で利用できる事業等が異なるため、それぞれ調査票を作成した。

## (3) 調査方法

調査方法を右表に示す。住民基本台帳をもとに抽出したそれぞれの保護者1,950人ずつに対して調査を実施した。なお、基本的には無作為抽出としているが、地区毎のニーズ把握のために市内全35地区に配布することと、回答者の負担を考え1家庭に2通配布しない調整を加えた。

調査対象	未就学児 0～6歳児（年長）	小学生
調査対象者	市内在住の0～6歳児の子どもを持つ保護者	市内在住の小学生の子どもを持つ保護者
対象者数	1,950人	1,950人
抽出方法	住民基本台帳をもとに、1家庭に2通配布しないよう抽出	
調査方法	郵送調査・Web調査	
実施期間	令和6年1月18日～2月9日	
調査形式	封筒のあて名のお子さんについて回答を依頼	

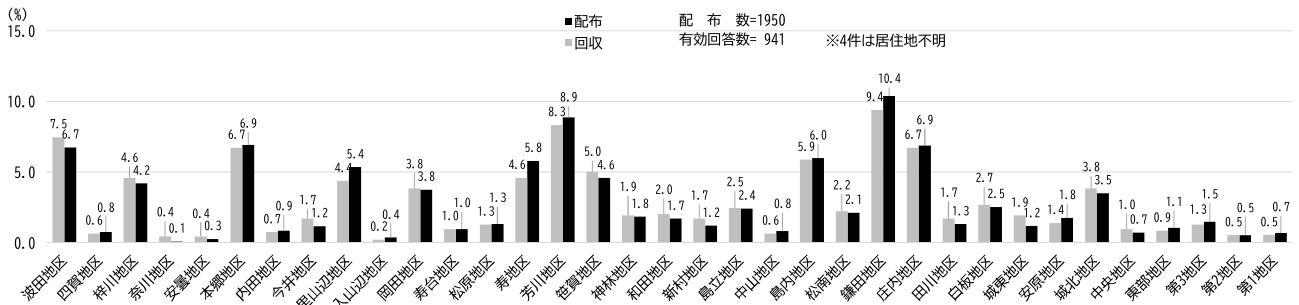
#### (4) アンケートの配布・回収状況

未就学児と小学生の配布・回収状況は以下のとおりである。

##### 【未就学児対象】

- ◆実配布数：1,950件
- ◆回収数：943件（有効回答数941件）
- ◆回収率：48.4%

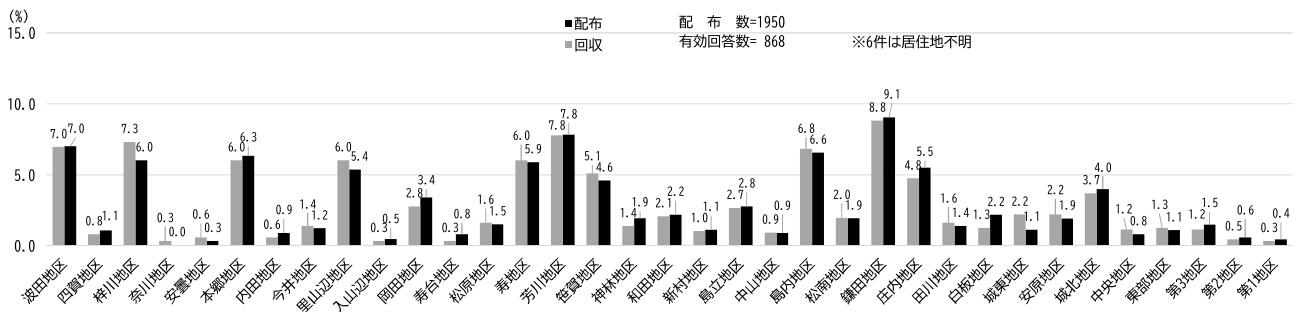
地区別にみると、概ね配布と回収の比率に大きな差は生じていない。



##### 【小学生対象】

- ◆実配布数：1,950件
- ◆回収数：870件（有効回答数868件）
- ◆回収率：44.5%

地区別にみると、概ね配布と回収の比率に大きな差は生じていない。



#### (5) その他

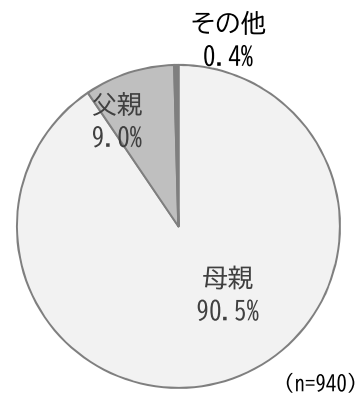
- ◆図表中の割合は、小数点第2位を四捨五入した数値であるため、合計値が100%にならない場合がある。
- ◆図表中の「n」はNumber of caseの略で、「n=」は該当質問の回答者数を表す。なお、無回答の処理によって、回答者数が異なる場合がある。
- ◆単一回答の「人数」は回答者数を、複数回答の「度数」は回答件数を示している。

## 2. 未就学児の調査結果

### (1) ご回答者とお子さん、ご家族の状況

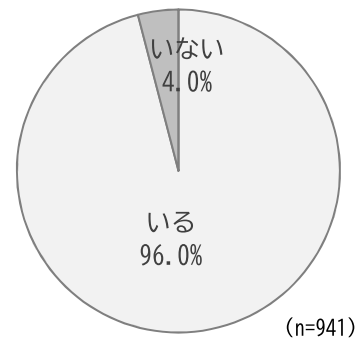
#### Q1 調査回答者

	人数	割合(%)
母親	851	90.5
父親	85	9.0
その他	4	0.4
合計	940	100.0



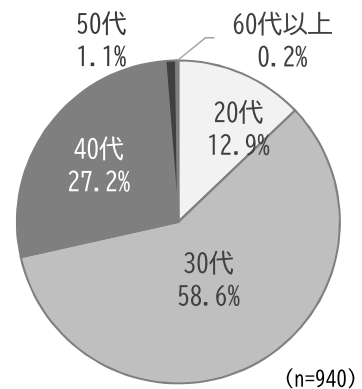
#### Q2\_A 調査回答者の配偶者の有無

	人数	割合(%)
いる	903	96.0
いない	38	4.0
合計	941	100.0



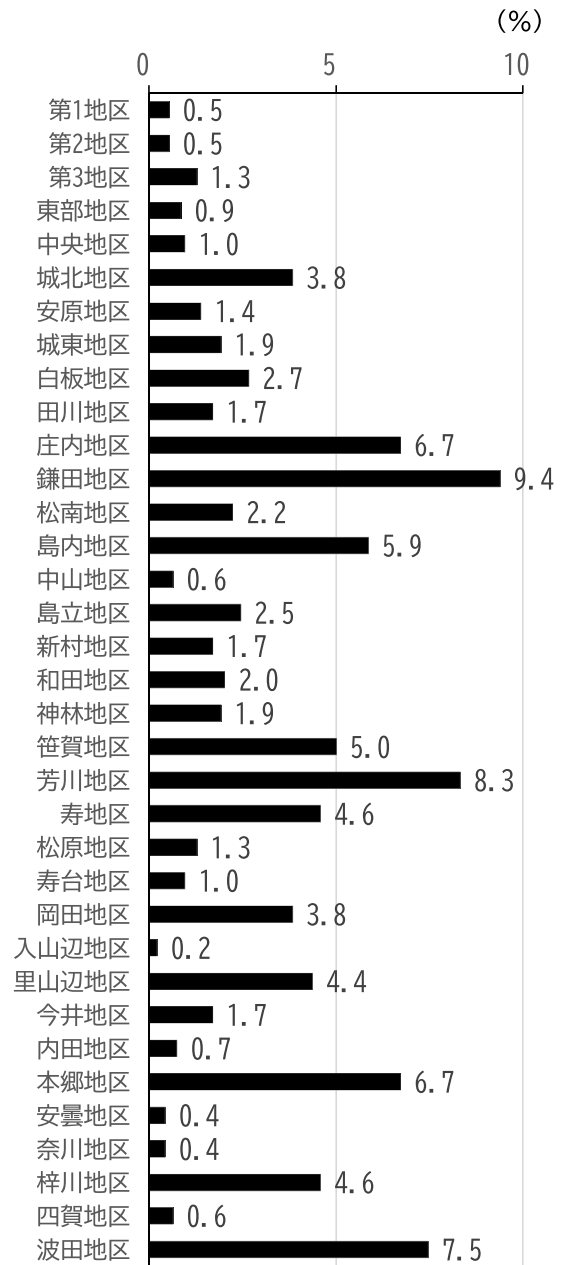
#### Q2\_B 調査回答者の年齢

	人数	割合(%)
20代	121	12.9
30代	551	58.6
40代	256	27.2
50代	10	1.1
60代以上	2	0.2
合計	940	100.0



Q4 居住地区

	人数	割合(%)
第1地区	5	0.5
第2地区	5	0.5
第3地区	12	1.3
東部地区	8	0.9
中央地区	9	1.0
城北地区	36	3.8
安原地区	13	1.4
城東地区	18	1.9
白板地区	25	2.7
田川地区	16	1.7
庄内地区	63	6.7
鎌田地区	88	9.4
松南地区	21	2.2
島内地区	55	5.9
中山地区	6	0.6
島立地区	23	2.5
新村地区	16	1.7
和田地区	19	2.0
神林地区	18	1.9
笹賀地区	47	5.0
芳川地区	78	8.3
寿地区	43	4.6
松原地区	12	1.3
寿台地区	9	1.0
岡田地区	36	3.8
入山辺地区	2	0.2
里山辺地区	41	4.4
今井地区	16	1.7
内田地区	7	0.7
本郷地区	63	6.7
安曇地区	4	0.4
奈川地区	4	0.4
梓川地区	43	4.6
四賀地区	6	0.6
波田地区	70	7.5
合計	937	100.0



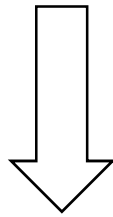
(n=937)

児童福祉専門分科会会議資料
R 6 . 3 . 2 5
事務局（こども部こども育成課）

## 今後のスケジュールについて

令和5年度

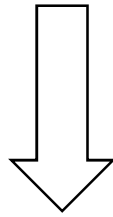
3月（本日） 第3回会議：調査結果について



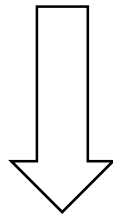
アンケート調査結果の分析等（～5月）

令和6年度

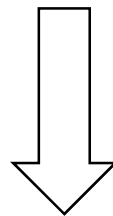
6月（予定） 第1回会議：調査結果について（詳細結果）



8月（予定） 第2回会議：計画の素案について



10月（予定） 第3回会議：計画案について（パブリックコメント前）



3月（予定） 第4回会議：第3期子ども・子育て支援事業計画  
（令和7～11年度）策定・公表